

第 41 回例会

2023. 6. 28

国際ロータリー第 2530 地区 県北第一分区
福島南ロータリークラブ会報今年度
スローガン
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

会員 68 名中	55 名出席	出席率 80.88%
	修正 58 名出席	出席率 85.29%
		メイクアップ 3 名

WEBSITE!

イマジン
ロータリー

例会場 クラークリアンテサンパレス 福島市上町 4-30

開催日 毎週水曜日 12時30分～

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

会長挨拶 渡邊正義 会長



皆様こんにちは、今日は私の最後の会長挨拶です。ようやくゴールにたどり着くことが出来ました。これも偏に会員皆様のご支援、ご協力のおかげと感謝申し上げます。長い一年でした。妻の介護をしながらの会長職はなかなかつらいものがありました。皆様の御協力によってどうにかこの日を迎えることが出来ました。ありがとうございます。私には皆様に対する感謝の言葉きりございません。本当にありがとうございます。このあと、退任の挨拶もありますのでこれで失礼いたします。

2023-24 年度地区役員・委員委嘱状及び任命状授与 渡邊正義 会長

【委嘱状】

大橋 廣治 会員 RLI 委員会 担当相談役

【任命状】

一條 浩孝 会員 米山記念奨学会委員会 副委員長

菊地 和宏 会員 ロータリー財団委員会 グローバル補助金委員会 委員

松崎 弘昭 会員 RLI 委員会 DL チーム チームリーダー

林 重克 会員 ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員長・RLI 委員会 DL チーム ディスカッションリーダー

廣澤 俊樹 会員 危機管理委員会 委員・学友委員会 委員長





会長職退任の挨拶をさせていただきます。先ほども少しお話をさせて頂きましたが今日は私が会長の最終例会です。思い起こせば2年前、一條パスト会長からの一本の電話が私の人生を変えました。今度、会長になってもらえないかという事でした。突然のことで、とっさにお断りしました。入会わずか6、7年しかたっていない、わからないことだらけの私に出来るはずがなく、無理ですとお断りしました。その後も会社に何度も足を運んでいただき申し訳ございませんでした。いろいろな人に相談しました。前にも言ったと思いますが、廣澤パスト会長にご相談した時「人は請われた時が花だよ、どう判断するかが重要だよ」と、その一言に決心しました。決心はしましたが私は幹事経験もなく、重要な委員長経験もなしで果たして出来るだろうか？と自問自答しました結果、やはり私には無理だとわかりましたので再度お断りしました。

しかし、私が尊敬する一條さんの困った顔を見たとき決心が揺らぎ、何とかなるだろうという甘い考えでお引受けしてしまいました。ところが2022年の1月、それまでも体調が悪かった家内ですが、足腰が非常に悪くトイレにも行けない状態となりました。介護をしながら会長職につくのは無理なのでやめようかと思うと一條さんに相談しましたが、半年後に会長就任が迫っており、今ここでやめてしまったら皆さんにご迷惑をかけてしまうのではないかと、色々な思いが、頭をよぎりました。そして出した答えが何とかなるだろうという結論でした。ただし夜の例会だけは早く帰らせていただくという事にしました。その後妻は今年の3月済生会病院に入院、6月には南東北福島病院に転院し現在に至っております。私の自慢できることはただ一つ、一回も例会を休まなかったこと、地区の行事には積極的に参加してきました。メーキャップが66回という事がそれを物語っていると思います。

大橋パストガバナー1年間お世話になりました。例会では、いつも私のそばにいろいろなアドバイスを頂きありがとうございました。高橋勇雄さん、会員がやっと70人超えそうです、ありがとうございました。いつも入会の席での希望者に対する説明感心して聞いていました、本当にお世話になりました。例会後の喫煙室において何度ミス指摘されたことか、その度に反省はするのですが勉強していないという事に尽きるのでしょうか。黒羽さんにも大変お世話になりました、理事会の進行については何度となく指摘を受けました、ありがとうございました。宍戸幹事には本当にお世話になりました、ありがとうございました。宍戸幹事がいなければ私は何もできなかったでしょう。それを思うとぞっとします。それでもある面、私には人を見る目があるんだなと思いました。いい人を幹事に選んだなという思いです。宍戸さんに幹事を依頼に行ったのは3回位でしたか、最後は宍戸名誉会員が同席され、私の援護をして頂きました。私は適当人間ですが、宍戸幹事は違います、緻密さがあります、ああ見えて精神は繊細です、細かいことに気が付き毎回の例会を取りしきって頂きました。私とは全然違います。SAAの鈴木さんにも大いに助けて頂きました。毎週金曜日に事務局で次回の例会の打合せをし、そのかいあって例会はつつがなく進行できました。又事務局の佐藤さんにも大いに助けて頂きました。会長をやって初めて分かったのですが、事務局の仕事って本当に忙しいんだなということが、67人の会員の面倒を一人で見ているわけですから、それは忙しいですね。

国際奉仕委員会の安齋委員長、今年は計画倒れで何もできませんでした。会長として大変申し訳なかったと反省しております。職業奉仕委員会の菊地委員長、会員スピーチの割り当て大変でした、ありがとうございました。又毎回の四つのテストの唱和、委員会の皆様お世話になりました。社会奉仕委員会の小坂委員長1年間お世話になりました、今年はことのほか忙しかったと思います、副委員長の松山さんもお世話様でした。ロータリー情報教育委員会の廣澤委員長、1年間お疲れ様でした。今年のロータリーの時間は、一味も二味も違うスピーチでした、委員会のメンバーの皆様お疲れ様でした。会報委員会の木村委員長、会報づくり1年間お世話になりました、委員会の皆様お疲れ様でした。親睦委員会の河野委員長、私の期首の目標の一つとして、夜間例会をすべて行うという事でしたが、なかなか思うようには実現できず河野委員長にはご迷惑をおかけました。時間がなくてすべての委員会の皆様の活動を

紹介できず申し訳ございません。又クーラーリアンテサンパレスのスタッフの皆様にも感謝申し上げます、大橋パストガバナーにも言われました、無くなって初めて分かる有難さ、普段は何気なく過ぎて来ましたが今になって初めて分かりました。私はいつも1時間前には会場に来るのですが、もうその時間には会場の準備はしていますからね。マイクの音声調整、会場の備品整備、色々とやることが多いようです。お昼の準備も大変です、40人50人の食事を限られた時間で用意するという事は容易ではありません。私は特に腹がすきやすいたちなので早く食事にならないかなと、いつも思っています。本当にお世話になりました、ありがとうございました。

南クラブの行事、分区、地区の行事等、色々ありましたが麴町にメーキャップに行ったこと、銀座植樹祭に参加したこと、スポごみに参加したこと、猪苗代水草除去に参加したこと、JR福島駅に古関裕而のモニュメントを寄贈した式典の事、愛育園の子供たちと花見をした事、渡辺勇さん、その節は大変お世話様でした、奥様の体調がよろしくない中での準備お疲れ様でした。数え上げればいっぱいあります。直近では、トルコ地震の復興義援金を大使館にお届けしたこと、会長でなければ経験できない事が大変多かったのですが、とてもいい経験になりました。会長職とはいかに大変かという事が1年やってみて初めて気づきました、本当に1年間、こんな会長を支えて頂いた会員の皆様本当にありがとうございました。思い出は尽きません、これからは一会員として、福島南ロータリーの発展に尽くしていきたいと思えます。これからも宜しくお願い致します。

とりとめの無い話でしたがご清聴本当にありがとうございました、これで最終例会の私の挨拶は終わります、本当に1年間で難うございました。

会長賞授与

会長賞はSAAの鈴木光一 会場監督が受賞しました。



感謝記念品贈呈

渡辺正義会長より事務局佐藤さんに記念品の贈呈がありました。



幹事退任挨拶

宍戸 隆司 幹事



ついに本日最終例会を迎えることが出来ました。ここまでお世話になりました皆様に厚く御礼を申し上げます。特に会場監督を始めとするSAAの皆さん、事務局の佐藤さん、そしてアドバイスをいただきましたパスト会長の皆様と各委員会の委員長の皆様に感謝申し上げます。ここまで来ることができたのも皆様のご支援があったからこそと思っております。今の心境を申し上げますと良くここまで来ることが出来たなと安堵の気持ちと幹事として至らなかった反省と様々な思いが入り混じっているところです。

思い返せば1年前、同期入会の渡辺会長から声をかけていただき、幹事を引き受けた時から悪戦苦闘の日々でした。何の知識も経験もなく大航海時代のコロンブスやマゼランさんながら先に何が起きるか分からないドキドキワクワクの航海でした。たぶん渡辺会長と私だけ

でしたら、どこかに座礁していたかもしれません。幸いなことに経験豊かなクルー（会員）にかじ取りの応援をしていただき、寄り道をしながらも今ここに無事寄港することが出来ました。

当初、ある方からは「定款を読み」、「細則を読み」とご教示いただき、ある方はポンと『これだけは知っておきたい「ロータリーの基礎」』を手渡しいただき、ある方は膨大な資料（とても全部読めませんでした…）をいただきました。中には岩手のお土産をいただいたのですが、中身は宮沢賢治の「雨ニモマケズ、風ニモマケズ…」の壁紙でありました。（苦笑）

様々な応援をいただき、福島南ロータリークラブにはいかにロータリー愛をお持ちの方が多数いらっしゃるのかを実感させていただきました。

渡邊年度は、コロナ収束を見越して、ゲストスピーカーを多く取り入れ、親睦夜間例会も実施することを念頭に進めて参りました。序盤こそコロナ禍の影響を受けましたが、ゲストスピーチを7回、夜間例会も5回実施することが出来ました。これもゲストスピーカーは各委員会の協力の下、地区委員長や中でもロータリーの友の編集長に来ていただけたことは圧巻でありました。その他にも初のオープン例会、セブロータリークラブの来訪など渡邊会長の当初の意気込み通り様々な企画を実施できたことと思います。

私自身も地区行事やクラブ行事を経験し、ロータリーを学び、体験し、他クラブの会員との交友を深めるなど有意義な1年間を過ごさせていただきましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。もう一つ、トルコ大震災の支援では直接大使館と連絡を取り、大使館を訪問したことも大きな思い出となりました。

最後になりますが、渡邊会長を始め役員理事の皆様そして特に事務局の佐藤さんには、不慣れな幹事のため大変ご負担をおかけしましたことお許しをいただきたいと思えます。

間もなく次年度の船出となりますが、菅野良二会長と鈴木洋子幹事が立派にお務めになられることを祈念して退任の挨拶とさせていただきます。

皆様、本当に1年間ありがとうございました。

バッチ交換・花束贈呈 菅野 良二 会長エレクト・鈴木 洋子 次年度幹事

